

## 医学部との連携講義は「ウイルス学」になりました

講師は神戸大学大学院医学研究科微生物研究分野堀田博教授(予定)です

高等学校の正規の授業ではほとんど学習する機会のないウイルス学について、基礎から最先端の知識まで分かりやすく解説し、ウイルス・生命現象の神秘や、それを研究するプロセスの面白さを体験することを目的としています。この講義は全4回シリーズで行われます。日程については現在調整中ですが、先生の都合により、11月から12月の間の土曜日を中心とし行われる予定です。

エイズウイルス、インフルエンザウイルス、ヘルペスウイルスなど人間に重大な影響をもたらすウイルスがたくさんあります。また、最近騒がれている重症の肺炎を誘発し死亡率が高いえに感染力が非常に強いサーズウイルス(コロナウイルスの一種とされている)が中国を中心として東南アジアに広がり世界的な対策が採られています。このウイルスの研究はこれからですが、予防薬、ワクチンなどの開発を目指す研究はこれからになります。このようなウイルスの実態に迫るこの講義に興味がある人はどうぞご期待ください。

### 連携講義内容が決まり、日程など詳細が決定次第、受講者募集になります

今年の神戸大学との高大連携講義については、この医学部の講義内容が決定して、ほぼ全講義内容が分かりました。これから、連携講義の日程、規約などの微調整が残っており、神戸大学との正式契約が取り交わされ次第、今年の高大連携特別連携講義の参加希望者を募ります。なお、定員は40人の予定です。

#### 神戸大学・神戸高校高大連携特別講義 講義内容(予定)

##### 理学部担当講義 (各1回 計4回)

- 「クイズから数学へ」 池田 裕司 教授
- 「素粒子の世界を探る」 川越 清以 助教授
- 「化学結合という「ばね」：ヘモグロビンを例にあげて」 水谷 泰久 助教授
- 「神経細胞の構造と機能」 前川 昌平 教授

##### 工学部担当講義 (各1回 計4回)

- 「レスキューロボットの研究開発」 田所 諭 教授
- 「システム工学への招待」人工社会・人工生命を対象に」 貝原 俊也 助教授
- 「材料は生きている」原子スケールでの材料の挙動」 保田 英洋 教授
- 「バイオナノテクノロジー」(バイオテクノロジー)とナノテクノロジーの融合」 近藤 昭彦 教授

##### 農学部担当講義 (各1回 計4回)

- 「バクテリアの世界」 大澤 朗 助教授
- 「昆虫は地球生命系の血液」 前藤 薫 助教授
- 「農学における有機合成化学」"ものづくり"の発想・展開・応用」 滝川 浩郷 助教授
- 「食料を作る」生物・化学そして物理」 伊藤 博通 講師

##### 医学部担当講義 (全4回)

- 「最先端のウイルス学」 堀田 博 教授